



## 「魅力のある学校づくり」をめざして

校長 小村 隆典

日頃より、本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。今年度も、津幡中学校全生徒の自立と健やかな成長のため、教職員が一丸となり精一杯頑張っておりますので、どうぞご協力をお願いいたします。

さて、一昨日、163名の新入生を迎え、入学式を行うことができました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新入生のみが参加した式典となりましたが、担任の呼名に対する新入生一人一人の精一杯の返事を聞くと、本当に嬉しくなりました。

今年度の学校経営ビジョンは、昨年度と同様、**魅力のある学校づくり**を行うことです。子どもたちが「津幡中でよかった。ここで成長できた。」と思えることはもちろん、保護者・地域にとっても魅力のある学校に、また、教職員にとっても働きがいのある学校にすることをめざして学校経営に努めてまいります。

そして、子どもたちの学力保障は当然ですが、人間力(粘り強さ、思いやり)の育成に努めていきたいと考えています。人間力は「互いのよさを認め合う集団」の中で高まると考えます。人間力育成のため、昨日の入学式では次の3つのことを生徒に伝えました。

### ①「さわやかな挨拶をする人になってほしい」

津幡中学校では、生徒会を中心に、**あいさつ日本一**の学校をめざしています。あいさつはコミュニケーションの基本です。昨年度、地域の方々から「中学生が挨拶をするようになった。」とお褒めの言葉をいただくことが増えました。今後、マスク越しでも相手に伝わる挨拶を目指して取り組んでいきます。



### ②「自分の可能性を信じて努力を続けてほしい」



本校生徒は一人ひとり、無限の可能性を持っていると思います。しかし、「どうせ無理だ。自分はダメだ。」と思っていたら、なかなか力はつきません。「やればできる」と自分の可能性を信じて努力を続ければ、大きく成長すると思います。問題は目標に向かう情熱と努力を続ける強さです。学校では進路学習等を通じて、目標について考えさせるとともに、生徒たちのよいところ、努力しようとする姿勢を積極的に褒めていきたいと思っています。ご家庭でも、お子様の頑張っているところ、頑張ろうとしている姿勢を褒めてあげてください。

### ③「自分も相手も大切にしてほしい」

「**自他共栄**」という言葉があります。独りよがりにならず、相手の立場になって考え、思いやりをもって人に接してほしいと思います。特にいじめは人として絶対に許されない行為です。相手を本気で思いやり、困っている人を助ける勇気を持ってほしいと思います。皆が明るく元気に学べる「魅力ある学校」をみんなでつくっていきましょう。保護者、地域の皆様には、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。